

# 札商街角ウォッチャー調査結果（2月）

平成20年3月

札幌商工会議所 総合企画部

## 札幌街角ウォッチャー調査結果（2月）

### 調査概要



- 趣 旨 本調査は、一般消費者に近い立場にある方々の景気に対する実感を反映した動向調査で、現場で働く人々から、それぞれの仕事やお客様から感じる身の回りの景気動向についてお聞かせ頂き、当所の景気判断の材料として諸事業活動に反映させる一方、結果を取り纏めて公表し、会員への情報提供に役立てています。
- 調査対象 市内及び周辺の11業種・12名をウォッチャーとして委嘱して調査を実施。
- 調査内容
  - ①現在の身の回りの景気について（景気現状水準判断）
  - ②前年同月と比べた景気動向について（景気現状判断）
  - ③3ヶ月後の景気見通しについて（景気先行き判断）
  - ④トピック
- 調査方法 調査は基本的に四半期毎に実施。

### 2月調査結果

#### 問1) 今月のあなたの身の回りの景気は良いと感じますか、悪いと感じますか。

回 答	良い	やや良い	どちらとも いけない	やや悪い	悪い
回答者			ホテル(宿泊) スキー場 コンビニエンスストア 新聞販売店	ホテル(宴会) ボウリング場 旅行代理店(道内客)	百貨店(婦人服) 観光ハイヤー 印刷会社 飲食店B (地元客主体) 理容室
配 点	5点	4点	3点	2点	1点
回答数	0	0	4	3	5
点数計	0点	0点	12点	6点	5点

景気の現状についての上記5段階の判断に、それぞれ5点～1点の点数を与え、平均値を算出しています。

今回調査(2月)	平均値 1.9		前回調査より平均値が0.4ポイント下落し、 景気水準が悪化している。
前回調査(11月)	平均値 2.3		前回調査より平均値が0.8ポイント上昇し、 景気水準が悪化している。
前々回調査(8月)	平均値 3.1		

※ 調査対象先(ウォッチャー)は今回より一部変更したため、前回・前々回と同一ではない。尚、12月～1月の間は本調査を実施していない。

問2) 今月のあなたの身の回りの景気は前年同月と比べて良くなっていると感じますか、悪くなっていると感じますか。

よくなっている	新聞販売店	・金銭的、時間的に余裕が出てきている。
やや良くなっている	なし	
変わらない	ホテル (宿泊)	・昨年とほぼ一緒、アジアの旧正月と雪まつりが重なるため、集客が見込める時期である。特に昨年はノルディックが開催されたことも考慮すると、今年はプラスとなる材料が少ないのではないだろうか。
	コンビニエンス ストア	・競合先のライバル店が11月末で閉店したのと、大手病院が12月で閉院して入院患者も全員退去させられたのが、来店数に影響あり。
	百貨店 (婦人服)	・売上は引き続き前年割れの状況 ・お客様の様子は、先物買いを控える傾向が強くなっている。シーズンの立ち上がり商品を誰よりも先に買うお客様は余り変わらないが、その次に続くお客様がより、引き延ばした買物を行う傾向にある。
やや悪くなっている	旅行代理店 (道内客)	・海外旅行は極端な前年割れ。国内は数ポイント減。国際(インバウンド)のみ前年を上回っているが、全体計では減少。
	ボウリング場	・原油高による遊費への考慮が影響している。
	スキー場	・前年より道外ツアー客の入れ込みが減少していることから、販売単価が低くなっている。
	ホテル (宴会)	・一宴会の来客数が減り単価も下がっている。
悪くなっている	観光ハイヤー	・タクシー売上高が昨年よりダウン傾向である。昨年暮れに料金の値上げをしたにも関わらず、1・2月と減少傾向である。 ・最近タクシーの増車・新免が少なくなっているにも関わらず1台あたりの乗車率が低下している。 ・夜のスキノの閑散さ、お客さんがJR・地下鉄のあるうちに帰宅するのが状況です。
	印刷会社	・同じ内容の仕事でも、例年同様の金額で受注が取れない。 ・競争相手が変わり、低価格で入札参加するところが現れた。当社も金額を下げざるを得ない。(昨年より1~2割減)
	理容室	・来店回数が減っている。お客さんが仕事中来店するだけの時間が取れない。
	飲食店 (地元客主体)	・原油高の影響で、値上がりしないものは水ぐらい。お客さんも来店する回数が半分ぐらいまでになっている。

問3) 3ヵ月後のあなたの身の回りの景気は、今月と比べて良くなると思いますか、悪くなると思いますか。

良くなる		
やや良くなる	新聞販売所	・春の気候とともに、廻りもよくなって欲しい。
変わらない	印刷会社	・2～4月は繁忙期だが、前述のような状況なので、4～6月も期待できそうにない。
	ボウリング場	・このまま推移するとGWも大きな期待は出来ない。それでも新社会人の動向は気になるところ。
やや悪くなる	旅行代理店 (道内客)	・サミット警備強化による旅行手控えを懸念。
	ホテル(宿泊)	・5月は市内で大きな学会が2週連続して入るので、多分悪くはないと思われる。雪まつりが開催されることを考慮すれば稼働率は2月のほうがいいものの、今年の5月はだいたい同じぐらいで落ち着くのではないだろうか。
	ホテル(宴会)	・今の現状では期待できない。先3ヶ月見ても、予約が十分ではない。
	百貨店(婦人服)	・食料品を中心に物価上昇傾向にある。 ・ガソリン・灯油も引き続き高止まり傾向にある。
	スキー場	・例年3月以降の変動は少ないので、2月以上に良くなることも悪くなることもないと思われる。
	飲食店 (地元客主体)	・サミットの影響で観光客が減りそう。
	コンビニエンスストア	・問2と同様、差し引きすると変わらない。
悪くなる	観光ハイヤー	・原油高の影響は3～6ヶ月後に出てくるもので、全ての生活必需品に値上げラッシュが押し寄せる。 ・望めない賃上げで実質増税となり、購買意欲の低下・地方自治体の赤字で予算減となり、全てがマイナス拡大になるでしょう。
	理容室	・政治・経済が変わらない限り何も動きそうにない。

問4) 特記事項・話題になっている事柄・出来事などがありましたら、お聞かせ下さい。

旅行代理店 (道内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北京五輪も観光景気の押し上げにはつながらない(チケット不足でツアーも作れない)</li> </ul>
飲食店 (地元客主体)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食材の値上がりする中、中国産の食材に農薬が検出された問題など、悪い話ばかりでどうなるかわからない中、売り方や仕入れ方など工夫して何とか乗り切りたい。</li> </ul>
観光ハイヤー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・このままでは業界として成り立たず、賃金も最低賃金を下回りそうであり、生活保護世帯よりも低い生活水準となるだろう。</li> <li>・政治家も本気でこの格差を何とかする気がない。一般人の感覚を理解できていない。</li> </ul>
ホテル (宿泊)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サミットの影響がどのようなものか見えてこない。</li> <li>・オリンピックの時期は客足が鈍くなる恐れがあるが家電メーカーは潤うだろう。</li> <li>・高価格のホテルが進出しているが影響はないと思われる。</li> </ul>
印刷会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古紙配合率の問題、大手製紙会社がグリーン購入法の基準を満たしていなかった。当事者に近いところで不正が行われていたことを、印刷業者として重く受け止めている。</li> </ul>
理容室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国産の食材の問題や、生活必需品の値上がりなど、身の回りで気がかりな出来事が起きている。</li> </ul>

札幌商工会議所  
札商街角ウォッチャー調査結果（2月）

平成 20 年 3 月 6 日 発行

【お問い合わせ・照会先】

札幌商工会議所 総合企画部  
札幌市中央区北 1 条西 2 丁目 北海道経済センター  
TEL : 011-231-1330 FAX : 011-222-5215  
Mail : kikaku@sapporo-cci.or.jp